



きゅうしゅう

No.8

編集・発行
九州防衛局 総務部

福岡市博多区博多駅東
2丁目10-7
福岡第2合同庁舎内
092-483-8811



2009 芦屋基地航空祭

写真提供：航空自衛隊芦屋基地

主な内容

| | |
|----------------------------|---|
| 九州防衛局長からの感謝状贈呈 | 2 |
| 平成21年度在日米軍従業員永年勤続表彰式 | 2 |
| 航空自衛隊芦屋基地でPAC-3を公開 | 3 |
| 自衛隊の活動状況 | 4 |
| 自衛隊イベント情報 | 5 |
| 第10回防衛問題セミナー開催のご案内 | 6 |



<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

九州防衛局長からの感謝状贈呈



前田初盛氏（右から2人目）と木坂九州防衛局長（右から3人目）及び関係者

平成21年11月10日（火）、鹿児島県南大隅町のおおすみ岬漁業協同組合佐多岬支所において、前鹿児島県基地対策協議会佐多対空射場部会会長前田初盛氏に対し、自衛隊にとって重要な水域のひとつである『佐多対空射場水域』の安定的使用のため、関係する漁業協同組合8組合を統率し、毎年の水域設定に多大なるご協力を頂いた功績に感謝の意を表し、木坂九州防衛局長から感謝状が贈呈されました。

平成21年度在日米軍従業員永年勤続表彰式



主催者の木坂九州防衛局長とマーティン佐世保基地司令官

平成21年10月22日（木）、米海軍佐世保基地「ハーバービュークラブ」において、佐世保地区に所在する米軍施設に永年勤続された154名の方々を対象に平成21年度在日米軍従業員の永年勤続表彰式が行われました。

この表彰は、永年勤続した在日米軍従業員を表彰し、その労をねぎらうとともに労働意欲及び作業能率の向上を図ることを目的として、九州防衛局長と米海軍佐世保基地司令官が日米共同で主催したものです。

表彰式は、朝長佐世保市長などの来賓の臨席をいただき、日米両国歌吹奏の後、主催者である木坂九州防衛局長及びマーティン佐世保基地司令官の式辞後、表彰状と記念品が授与され、最後に永年勤続表彰者の代表から局長、司令官への答辞により終了しました。

この表彰式には地元ケーブルテレビが取材に訪れ、照れくさそうにインタビューを受ける従業員の様子や、懇談会場で職場の仲間から祝福される姿もみられ終始穏やかな雰囲気です。



在日米軍従業員永年勤続者の方に表彰状を授与する木坂九州防衛局長

防衛省永年勤続者表彰



職員を前に訓辞する木坂九州防衛局長

平成21年11月2日（月）、自衛隊創立記念日の記念式典を当局会議室において行いました。式典は国旗敬礼、木坂九州防衛局長の訓辞に続き、防衛省に永年勤務した職員に対する表彰が行われ、続けて、当局業務において功績を挙げた職員28名に対し、木坂九州防衛局長から賞詞が授与されました。

航空自衛隊芦屋基地でPAC-3を公開



芦屋基地でのPAC-3公開の様子

平成21年11月12日(木)、航空自衛隊芦屋基地(福岡県芦屋町)において、10月28日に配備された第2高射群第5高射隊のペトリオットPAC-3(迎撃ミサイル発射装置(発射機)、レーダー装置、射撃管制装置等)を公開しました。

この日は、午前中に報道関係者、午後からは周辺地方公共団体関係者に対し公開され、約50名の参加者は、自衛隊員による性能等の説明に熱心に耳を傾けたり、発射機等が搭載された車輛を写真撮影するなどの姿が見られました。また、第2高射群第5高射隊のPAC-3は、第1高射群(習志野、武山、霞ヶ浦、入間)、高射教導隊・第2術科学校(浜松)、第4高射群(岐阜、饗庭野、白山)に続き配備されたもので、九州防衛局管内においては、来年春頃までに、第2高射群各高射隊(芦屋、築城、高良台)へ配備する予定となっています。

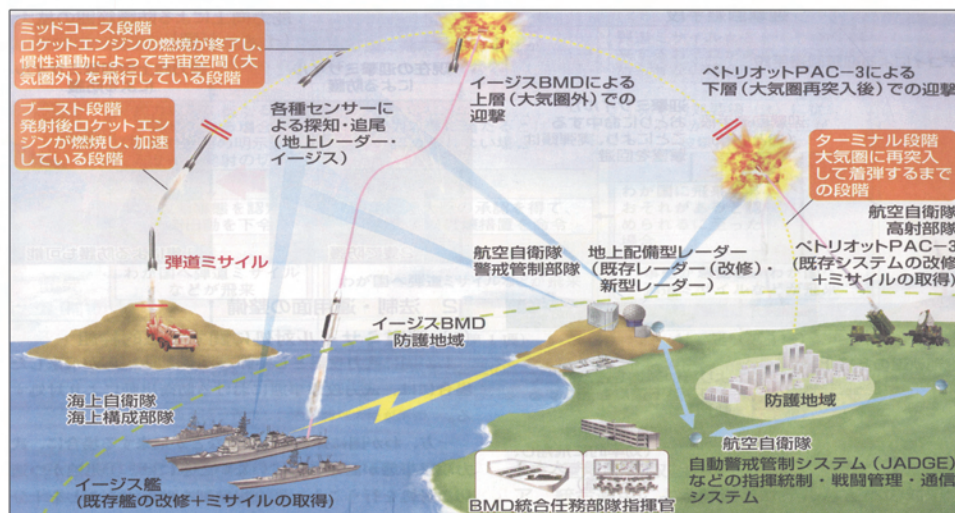
わが国の弾道ミサイル防衛について

BMDシステムの整備の概要(基本的考え方:平成21年度防衛白書より)

わが国が整備を進めているBMDシステムは、現在自衛隊が保有しているイージス艦とペトリオット・システムの能力を向上させるとともに、自動警戒管制システム(JADGE)により、イージス艦による上層での迎撃とペトリオットPAC3による下層での迎撃を連携して効果的に行う多層防衛を基本としています。

平成23年度をもって、イージス艦(BMD機能付加):4隻、ペトリオットPAC3:16個FU(高射隊及び教育所用分)、FPS5:4機、FPS3改(能力向上型):7機をJADGEなどの各種式統制・戦闘管理・通信システムで接続したシステムを構築することを当面の目標としています。

BMD整備構想・運用構想(イメージ図)



航空救難訓練の実施（西部航空方面隊）



トリアージ・タグを確認



久留米広域消防本部救急車との連携



久留米大学病院のドクターヘリが到着

平成21年10月22日（木）、航空自衛隊高良台分屯基地及び陸上自衛隊高良台演習場において、航空自衛隊の大型ヘリコプターが山岳部で墜落したとの想定のもと、飛行部隊による捜索及び救助、負傷者を野外医療テントに搬送するなどの訓練が実施されました。

この訓練には、陸上・航空・海上の各自衛隊と、高良台演習場の地元である久留米広域消防本部の救急車や久留米大学病院のドクターヘリも参加するなど、各自衛隊と地域医療との連携も図られました。

第29回大分国際車いすマラソン大会の支援（第41普通科連隊）



自衛隊員による競技用車いすの運搬



沿道からの声援を受け快走する参加選手たち



自衛隊車輛による支援

平成21年10月25日（日）、大分県大分市で第29回国際車いすマラソン大会（日本障害者スポーツ協会、日本パラリンピック委員会などが主催）が開催され、陸上自衛隊第41普通科連隊（大分県大分市）は、人員85名、車輛17台により、参加選手の移動介助や車いすの運搬などの支援を行いました。

大会当日はあいにくの雨模様でしたが、沿道からの声援を受けた選手たちの力強い走りにより世界新記録が樹立されるなど、世界最高レベルと言われるこの大会にふさわしい熱戦が繰り広げられました。

国立病院機構熊本医療センター建替えに伴う患者輸送支援（第8後方支援連隊）



自衛隊員による患者輸送

熊本県知事から要請を受け、第8後方支援連隊（熊本県熊本市）は、平成21年9月22日（火）、隊員4名及び医師・看護師により国立病院機構熊本医療センター建替えに伴うベッド搬送の必要な患者約120名の患者輸送支援を行いました。

この支援は、熊本県の災害拠点病院である医療センターの閉鎖期間を可能な限り限定することによる地域医療の安定と部隊の患者輸送能力の向上を目的として実施したものです。

平成21年度航空自衛隊芦屋基地航空祭



平成21年9月27日(日)、航空自衛隊芦屋基地において平成21年度芦屋基地航空祭が開催されました。この日は、家族連れなど約5万1千人の方が訪れ、航空機の展示やブルーインパルスによるアクロバット飛行に歓声があがるなど楽しむ姿が見られました。

各地の自衛隊基地・駐屯地などで、航空祭や音楽まつりなど様々なイベントを開催しております。イベントの概要・日程については、自衛隊イベント情報をご覧ください。

自衛隊イベント情報

陸上自衛隊



平成21年12月 5日(土) 第8音楽隊定期演奏会(熊本県立劇場)

お問い合わせ先: 第8師団広報室 096-343-3141 (内線3455)

平成22年 2月19日(金) 西部方面隊音楽まつり(福岡サンパレス)

お問い合わせ先: 西部方面総監部広報室 096-368-5111

平成22年 2月27日(土) 西部方面隊音楽まつり(崇城大学市民ホール)

お問い合わせ先: 西部方面総監部広報室 096-368-5111

航空自衛隊



平成21年12月 6日(日) 新田原基地航空祭(新田原基地)

お問い合わせ先: 第5航空団司令部広報班 0983-35-1121

平成21年12月20日(日) ファミリーコンサート(大野城まどかぴあ)

お問い合わせ先: 春日基地広報班 092-581-4031 (内線3150)

平成22年 3月12日(金) 西空音楽隊第46回定期演奏会(アクロス福岡)

お問い合わせ先: 春日基地広報班 092-581-4031 (内線3150)

入場に整理券が必要なイベントもございます。
各イベントの詳細については、お問い合わせ先にてご確認ください。

Information

第10回防衛問題セミナー開催のご案内

第10回 防衛問題セミナー
東アジアの情勢について
～東アジア諸国の安全保障環境～

開催日 平成21年12月14日(月)

場所 NTT夢天神ホール(岩田屋本館7階)

講師 在日米国大使館首席公使
ジェームス・P・ズムワルト氏

プログラム 18:00開場・受付開始
18:30開会
20:00閉終了予定

アクセス
■高鉄福岡(天神)駅から徒歩約2分
■地下鉄天神駅、天神駅から徒歩約4分
■JR博多駅から地下鉄(天神駅下車)徒歩約10分
■専用駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください。

参加方法
■参加無料/定員250名
■当日、直接ご来場ください。
■先着順で定員となり次第締め切らせていただきますが、事前のお申し込みも受け付けております。
■お申し込み、お問い合わせは下記までお願いいたします。

主催：防衛省 九州防衛局 後援：在福岡米国領事館

事前申し込み又はお問い合わせ先：
防衛省九州防衛局 企画部 地方調整課 092-483-8816
福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号 福岡第2合同庁舎
<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

九州防衛局では、防衛省の政策や自衛隊の活動の現状などについて、広く国民の皆様にご理解をいただくため、防衛問題セミナーを開催します。

多数のご参加をお待ちしております。

テーマ：東アジアの情勢について

講師：在日米国大使館首席公使
ジェームス・P・ズムワルト氏

日時：平成21年12月14日(月)
18:00開場、18:30開会(20時頃終了予定)

場所：NTT夢天神ホール(岩田屋本館7階)
福岡県福岡市中央区天神2-5-35

参加申し込み又はお問い合わせ先
九州防衛局 企画部 地方調整課 電話：092-483-8816

アスベストに係る健康相談窓口について

九州防衛局では、アスベスト(石綿)に係る在日米軍従業員等の皆様の健康相談窓口を開設しております。アスベスト(石綿)に係る健康相談を希望される方は、下記に掲げる最寄りの窓口にご相談下さい。

- 対象者 在日米軍従業員及び在日米軍基地に勤務され退職された方
- 相談内容 アスベスト(石綿)に関すること
(例) ●ご自身の健康不良や健康不安に関すること
●労災補償制度及び健康管理手帳制度に関すること
●相談機関の紹介に関すること等

アスベスト(石綿)による健康被害に係る健康相談窓口を開設しています。

相談窓口

- 九州防衛局 総務部労務対策官
〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-10-7 福岡第2合同庁舎
電話：092-483-8814
- 佐世保防衛事務所 首席労務対策調査専門官
〒857-0041 長崎県佐世保市木場田町2-19 佐世保合同庁舎
電話：0956-23-3157
- 独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構 佐世保支部
〒857-0056 長崎県佐世保市平瀬町3-1
電話：0956-23-7191

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

(平日は17時15分から翌朝8時30分まで、休日は終日)
(上記以外の時間帯は各課室直通電話へご連絡下さい)

夜間及び休日の連絡先

電話：(092) 483-8832
FAX：(092) 472-1959

編集後記

福岡も冷え込む季節が到来し、新型インフルエンザの流行も重なり体調管理が難しい時期ですが、体調を万全に年末を迎えたいものですね。本誌編集員のひとりも高熱を押しての編集作業でした。